

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⓁ表示です。

BOX No. 112006

車両情報

日産 マーチ

K13系

1/3ページ

ES-89Light

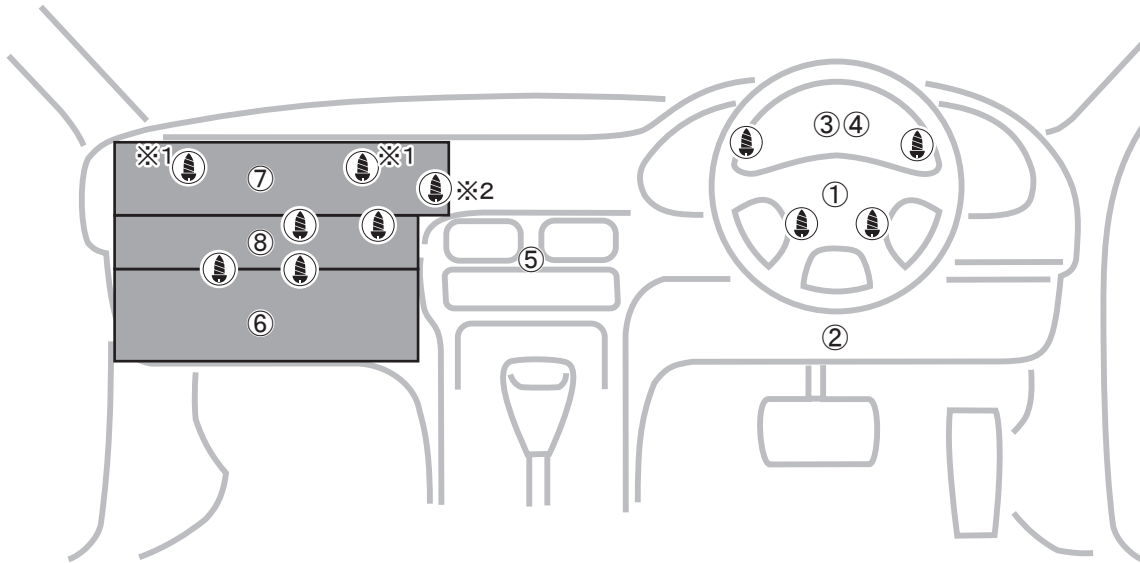
Type N.L.
Opt.

平成22年7月～令和2年7月

❗ プッシュボタンスタートシステム（電子キー）無し車のみ

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❗ 各配線の取り付けについては、2/3～3/3ページをご覧ください。



❗ カバー類の取り外し方（運転席側）

※専用ハーネスの取り付け作業（必須）を行うためには、下記の部品を順番に外してください。

- ①上・下コラムカバーを外す。…正面ネジ2本、樹脂ツメ2箇所。
- ②ロアパネルを車両後方へ引っ張り外す。…樹脂ツメ5箇所。

❗ カバー類の取り外し方（メーター）

※メーターへの接続作業を行うためには、下記の部品を順番に外してください。
（メーター裏側のコネクタにL端子の配線を行う場合のみ）

- ③メーターカバーを手前に引っ張って外す。…メタルクリップ4箇所、樹脂ツメ5箇所。
- ④メーターをとめているビス2本を外し、手前へ引っ張り外す。

❗ カバー類の取り外し方（助手席側）

※グローブBOX裏への接続作業を行うためには、下記の部品を順番に外してください。

- ⑤【⑦インストルメントアッパーボックス無し車のみ】
センターコンソールパネルを車両後方へ引っ張り外す。
・オートエアコン車。…メタルクリップ10箇所。
・マニュアルエアコン車。…メタルクリップ11箇所。
裏側のハーネスコネクタを取り外す。

⑥グローブBOXリッドを取り外す。

⑦インストルメントアッパーボックス（もしくはインストルメントフィニッシャ）を取り外す。

※1：インストルメントアッパーボックス付き車。…メタルクリップ9箇所、ビス2本。

※2：インストルメントアッパーボックス無し車。…メタルクリップ8箇所、ビス1本。

⑧インストルメントアンダーボックスを外す。…樹脂ツメ2箇所、メタルクリップ2箇所、ビス4本。

止めネジ等



車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⓁ表示です。

BOX No. 112006

車両情報

日産 マーチ

K13系

2/3ページ

ES-89Light

Type N.L.
Opt.

平成22年7月~令和2年7月

❗️ プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 無し車のみ

❗️ 特有の注意事項

- ①セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、CN2のドア検出配線(紫)は、別売のドア検出ユニットⅡ (商品コード: EP131) を使用して、必ず3/3ページの指定したとおりに接続してください。
なお、全てのドア開閉検出を行わない場合は、運転席ドア線(本ページ記載)に接続してください。

❗️ Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
 - ②リモコンでSTOPを押す。
 - ③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

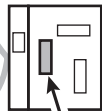
配線内容(受信機CN2線色)

車両配線色

❗️ BCMをとめているビス2本を外し、手前に引き出すと作業がしやすいです。



❗️ BCM表側視



BCM
15P白色カプラ



ドア (紫)
水色

❗️ 運転席ドアの開閉のみ検出

コラムカバー内左下側
キーシリンダー直付け

専用ハーネス
VN109P

メーター裏
40P白色カプラ



Ⓛ端子 (茶)
黄

コラム内下側
黄色カプラの右側
8P灰色カプラ



ホーン (緑)
赤

❗️ 機能付き機種のみ配線

フットブレーキ右上側
4P白色カプラ



Pポジション (青)
薄緑

❗️ Pポジションは、必ず配線してください。(接続先の電圧は、通常時0Vで、フットブレーキを踏んだとき12V)

❗️ CN2のPポジション(青色)を必ず配線してください。
A/T車認識設定は、フットブレーキを使って行います。(左下記の手順を参照)

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号は(L)表示です。

BOX No. 112006

車両情報

日産 マーチ

K13系

3/3ページ

ES-89Light

Type N.L.
Opt.

平成22年7月~令和2年7月

❗️ プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 無し車のみ

❗️ セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、別売のドア検出ユニットⅡ (EP131) を使用して、CN2のドア検出配線(紫)は、必ず下記5箇所に分岐接続してください。

❗️ 特有の注意事項…上記に該当する場合

※CN2のドア検出配線を、必ず本ページで指定された位置に接続してください。

※ドア検出配線を、指定された箇所以外の場所に接続された場合は、以下の機能等が使用できません。

- ①セキュリティ機能は、使用できません。
- ②オートロック機能は、使用できません。

❗️ Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
 - ②リモコンでSTOPを押す。
 - ③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2線色)

車両配線色

